

## FEITIAN SK Manager ツールの利用方法

---

弊社の FIDO キー製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

FEITIAN SK Manager ツールを使用することで、FIDO キーの管理や設定が可能です。  
本資料では、Windows 版「FEITIAN SK Manager」ツールの利用方法について説明します。

以下の英語版マニュアルも併せてご参照ください。

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

下記目次のとおりで説明します。

### 目次

<b>1. FEITIAN SK Manager ツールのインストールおよび起動方法.....</b>	<b>2</b>
1.1. 入手方法 .....	2
1.2. インストール .....	2
1.3. 起動方法（管理者権限） .....	2
<b>2. 【アプリケーション】管理.....</b>	<b>4</b>
2.1.1. [FIDO2] 関連機能 .....	4
2.1.2. [PIN 管理] .....	4
2.1.3. [指紋管理] .....	6
2.1.4. [資格情報管理] .....	7
2.1.5. [リセット] .....	7
2.1.6. [PIV] 関連機能 .....	8
2.1.7. [OTP] 関連機能 .....	8
2.2. [インターフェイス] 管理 .....	8
2.3. [このツールについて] .....	9

## 1. FEITIAN SK Manager ツールのインストールおよび起動方法

### 1.1. 入手方法

FEITIAN SK Manager ツールは、以下の URL からダウンロードできます：

<https://ftsafe.co.jp/support/download/fido/>

※ [FEITIAN SK Manager ツール] をクリックしてダウンロードしてください。

### 1.2. インストール

ダウンロードした FEITIAN SK Manager\_JP.exe をダブルクリックし、画面のウィザードの指示に従ってインストールを進めてください。

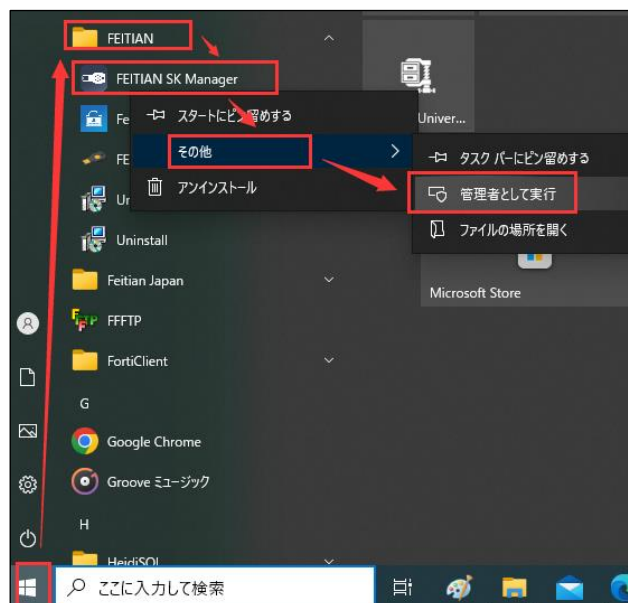
※ 正しくインストールするには、**管理者権限**が必要です。

### 1.3. 起動方法（管理者権限）

FIDO キーを設定するためには、FEITIAN SK Manager ツールを**管理者権限**で起動する必要があります。

〔管理者権限での起動方法〕：

- 1、〔スタート〕⇒〔FEITIAN〕⇒「FEITIAN SK Manager」を右クリック⇒〔その他〕⇒〔**管理者として実行**〕の順にクリックします。



- 2、表示された確認画面で〔はい〕をクリックします。FEITIAN SK Manager ツールが起動し、下記

の画面が表示されます。



3、 FIDO キーを PC に接続します。

[[続きはこちらをクリックしてください](#)] をクリックします。



4、 FIDO キーの基本情報（PID/VID、COS バージョン、シリアル番号、対応機能）を確認できます。

※FIDO キーの種類によって、サポートされる機能は異なります。



## 2. 【アプリケーション】 管理

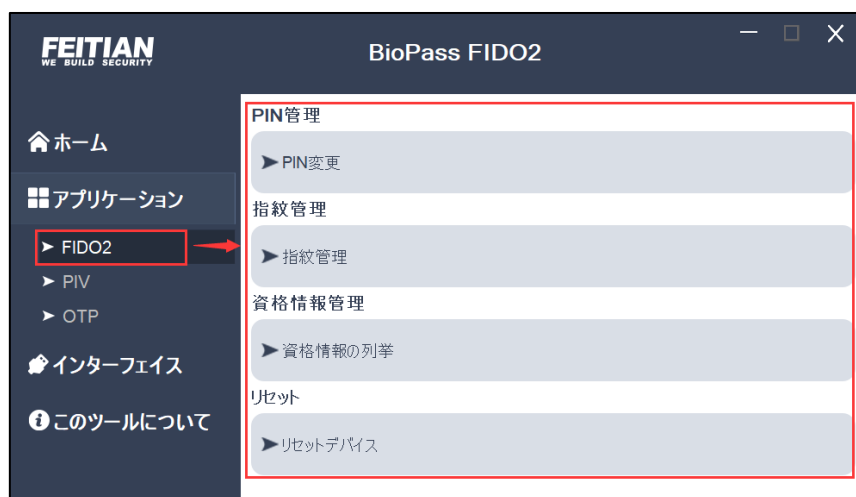
画面左のメニューから【アプリケーション】をクリックすると、FIDO キーの【FIDO2】、【PIV】及び【OTP】機能を管理できます。

※FIDO キーに該当機能がない場合、関連リンクがグレースアウトしてクリックできません。

### 2.1.1. 【FIDO2】 関連機能

【アプリケーション】メニューの【FIDO2】をクリックすると、FIDO2 の関連機能が表示されます。

※ FIDO キーの種類によって、表示される機能が異なります。指紋機能が搭載されていない FIDO キーでは、【指紋管理】は表示されません。



各機能の利用方法は、下記で説明します。

### 2.1.2. 【PIN 管理】

FIDO キーの PIN（暗証番号）を設定および変更できます。

#### 2.1.2.1. 【PIN 設定】

FIDO キーの出荷時状態では PIN が設定されていません。

【PIN 設定】をクリックし、新しい PIN を 2 回入力することで、PIN を登録できます。



※PIN の制限は FIDO CTAP2.0 プロトコルに準拠しています。

- ・ PIN の桁数：4～63
- ・ PIN の連続誤入力回数：8 回（8 回連続で間違えると、PIN がロックされリセットが必要になります）
- ・ PIN の内容（英数字・記号など）は指定できません。

詳細は、[Client to Authenticator Protocol \(CTAP\) \(fidoalliance.org\)](https://fidoalliance.org) をご参照ください。

#### 2.1.2.2. 【PIN 変更】

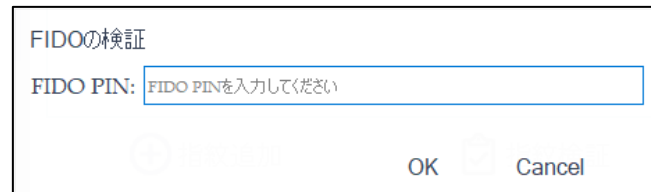
【PIN 変更】をクリックすると、PIN の変更ができます。

古い PIN と新しい PIN（2 回入力）を入力して、PIN を変更してください。



### 2.1.3. 【指紋管理】

【アプリケーション】の【FIDO2】から【指紋管理】をクリックすると、FIDO キーの PIN 認証画面が表示されます。



正しく認証が完了すると、FIDO2 に登録されている指紋情報が表示されます。  
また、指紋の追加・検証・削除が可能です。



#### 2.1.3.1. 【指紋追加】

【指紋追加】をクリックし、FIDO キーの PIN 認証を行った後、画面の指示に従って指紋を登録できます。

FIDO キーの LED が点滅したら、センサーを 5 回タッチすると指紋が追加され、指紋リストに【FingerPrint+番号】として表示されます。

#### 2.1.3.2. 【指紋検証】

指紋の検証ができます。

連続して 5 回検証に失敗すると指紋がロックされ、以降指紋検証ができなくなります。

ロック解除するには、再度【FIDO2】⇒【指紋管理】で PIN 認証を実施してください。

その後、指紋検証が再度利用可能になります。

#### 2.1.3.3. 【指紋削除】

指紋リストから削除したい指紋を選択し、【指紋削除】をクリックすると、選択した指紋を削除できます。

## 2.1.4. 【資格情報管理】

【アプリケーション】の【FIDO2】から【資格情報の列挙】をクリックすると、FIDO キーの PIN 検証した後、FIDO キーに保存された資格情報（credential）一覧が表示されます。

サーバー情報及びユーザー情報を確認できます。



- ※ 一部 FIDO キーの COS バージョンが低い場合（例：COS バージョン 3300 以下の A4B など）では本機能に対応しておらず、以下のエラーメッセージが表示される場合があります。  
「Authenticator が Credential Management をサポートしていません。」

クレデンシャル一覧に表示されたクレデンシャル情報を選択し、【削除】をクリックすると、FIDO キーに保存されているクレデンシャル情報を削除できます。

- ※ 一度削除したクレデンシャル情報は復元できません。削除後は認証に利用できなくなるため、ご注意ください。
- ※ 削除はセキュリティキーに保存されているクレデンシャル情報のみ対象です。認証サーバーに保存されている認証情報は別途削除してください。



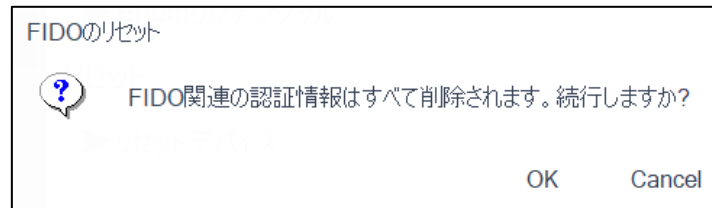
## 2.1.5. 【リセット】

### 2.1.5.1. 【リセットデバイス】

【アプリケーション】の【FIDO2】から【リセットデバイス】をクリックすると、FIDO キーの設定及び格納された認証情報がすべてクリアできます。

## [手順]

- 1、 [リセットデバイス] をクリックし、表示された画面で [OK] をクリックします。



- 2、 FIDO キーを一度抜き、再度挿し込みます。
- 3、 FIDO キーのセンサーにタッチすると、リセットが実行されます。

### 2.1.6. [PIV] 関連機能

PIV 機能には、以下の機能が含まれます。

- ・ PIN、PUK、および Manager Key の管理
- ・ 異なるスロット(認証(9a)、デジタル署名(9c)、キーマネージャ(9d)、カード認証(9e))での証明書関連管理(証明書のインポート、エクスポート、生成、削除)。
- ・ PIV リセット (PIV 機能がロックされた際の PIN および PUK の設定)

詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

### 2.1.7. [OTP] 関連機能

スロットに HOTP、静的パスワード、チャレンジレスポンスなどを設定できます。

詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

## 2.2. [インターフェイス] 管理

画面左のメニューから [インターフェイス] をクリックすると、FIDO キーがサポートする機能の切り替えができます。

サポートしている機能にはチェックが入っています。

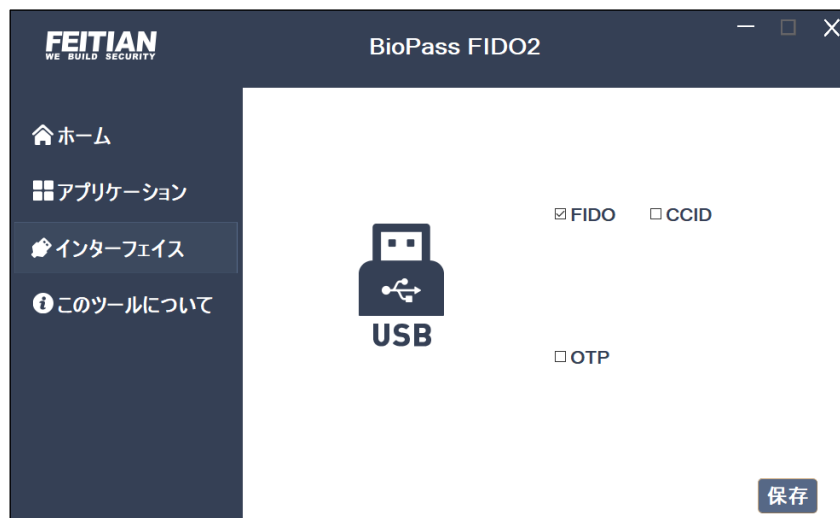
機能を利用しない場合はチェックを外し、[保存] をクリックしてください。

その後、FIDO キーを一度抜き差しすると設定が保存されます。

※ 少なくとも 1 つのインターフェイスは残す必要があります。

※ [OTP] 機能を一度外すと、再度追加できませんのでご注意ください。





## 2.3. 【このツールについて】

画面左のメニューから【このツールについて】をクリックすると、ツールのバージョン情報を確認できます。  
また、【ユーザーマニュアルはこちら】のリンクをクリックすると、英語版マニュアルの画面が表示されます。

